

商品名 カルボシステイン錠500mg「NIG」 添付文書情報

一般名	L-カルボシステイン500mg錠	薬価	10.40
規格	500mg 1錠	区分	
製造メーカー	日医工岐阜工場	販売メーカー	日医工岐阜工場 日医工 武田薬品
薬効	2. 個々の器官系用医薬品 22. 呼吸器官用薬 223. 去たん剤 2233. システイン系製剤		

カルボシステイン錠500mg「NIG」の用法・用量

カルボシステインとして、通常成人1回500mgを1日3回経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

カルボシステイン錠500mg「NIG」の効能・効果

- [1] 次記疾患の去痰：上気道炎（咽頭炎、喉頭炎）、急性気管支炎、気管支喘息、慢性気管支炎、気管支拡張症、肺結核。
- [2] 慢性副鼻腔炎の排膿。

カルボシステイン錠500mg「NIG」の副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な措置を行うこと。

1. 重大な副作用：
 - 1) 中毒性表皮壊死融解症（Toxic Epidermal Necrolysis：TEN）、皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群）（いずれも頻度不明）。
 - 2) 肝機能障害、黄疸（いずれも頻度不明）：AST上昇、ALT上昇、Al-P上昇、LDH上昇等があらわれることがある。
 - 3) ショック、アナフィラキシー（いずれも頻度不明）：呼吸困難、浮腫、蕁麻疹等があらわれることがある。
2. その他の副作用：
 - [1] 消化器：（0.1～5%未満*）食欲不振、下痢、腹痛、（0.1%未満*）悪心、嘔吐、腹部膨満感、口渇。
 - [2] 過敏症：（0.1～5%未満*）発疹、（0.1%未満*）湿疹、紅斑、（頻度不明）浮腫、発熱、呼吸困難。
 - [3] その他：（0.1%未満*）そう痒感。

*）ムコダイン錠250mg、錠500mg、細粒、K10、シロップ2%、シロップ5%、DSを合わせた集計である。

カルボシステイン錠500mg「NIG」の使用上の注意

【禁忌】

本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者。

【合併症・既往歴等のある患者】

1. 心障害のある患者：類薬で心不全のある患者に悪影響を及ぼしたとの報告がある。

【肝機能障害患者】

肝機能障害患者：肝機能が悪化することがある。

【妊婦】

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には投与しないことが望ましい。

【授乳婦】

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

【高齢者】

減量するなど注意すること（一般に生理機能が低下している）。

【適用上の注意】

1. 薬剤交付時の注意：PTP包装の薬剤はPTPシートから取り出して服用するよう指導すること（PTPシートの誤飲により、硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、更には穿孔をおこして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することがある）。

【保管上の注意】

室温保存。



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量
医薬品データベースの決定版 『DIR』